

【福山・沖野上教室】保護者向け 放課後等デイサービス評価表

はい〇〇 どちらともいえない△ いいえ× 該当事象がない -

	○	△	×	コメント
環境整備・体制整備				
1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	5	0	・充分確保されている。 →活動や利用者様の状況に合わせて、物を動かすなどし、スペースがある程度確保できるように努める。
2 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	2	2	・職員配置や保有資格等についてのお知らせを配布するとともに、契約時、アセスメント時などにお伝えしていくよう努める。
3 事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	33	5	2	・適切な設備の維持に努める。会談や自動ドアの使用の仕方についての説明とともに、職員が危険が無いよう確認等を行う。
適切な支援の提供				
4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	36	4	0	・職員研修を行い、個別支援計画についての説明を適切に行うことができるように努める。
5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	38	2	0	・職員会議等で、活動プログラムの相談・検討を行い、適切な支援を行いながら、固定化していかないよう努める。
6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	-	-	-	・今後、交流の機会を設けることができるかも含めて他機関と連携するとともに、事業所内で検討していく。
保護者への説明等				
7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	3	0	・継続して行えるよう、研修、会議にて、適宜、説明項目や方法を確認し、職員の意識や対応方法を統一していく。
8 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34	4	2	・話しやすく、困っていることや日頃の状況を言いやすい。 →スタッフへの研修等を充実させ、話しやすく、より共通理解を図れる体制づくりに努める。
9 保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	36	4	0	・保護者様の要望に合わせて、適宜、相談支援を実施する。 ・面談時期が決まっても良い。→面談時期を一定期間を設け、要望に合わせて行うことを検討していく。
10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	25	0	・実施時期や回数等について広く意見を求め、検討していく。 ・あくまで、自主的な参加企画として提案していく。
11 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	34	6	0	・苦情対応に契約時、相談時に適宜、説明を行う。 ・玄関ホール等に掲示しているものについて、必要に応じて適宜、ご説明する。
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	4	2	・文書だけでは分かりにくい点がある。 ・面談時期が決まっても良い。→面談時期を一定期間を設け、要望に合わせて行うことを検討していく。
13 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	4	0	・「今月の振り返り」を継続して配布していく。 ・自己評価の結果等をホームページにて公開している。
14 個人情報に十分注意しているか	35	5	0	・個人情報の取扱いについて、契約時にご説明するとともに、他機関等と連携する際には、その都度、保護者様に確認していく。
非常時等の対応				
15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	31	7	2	・緊急時、防犯、感染症等への対応について、適宜、保護者様にお伝えする。
16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	36	4	0	・送迎時やお知らせ等の中で、実施したことについてお伝えするよう努める。
満足度				
17 子どもは通所を楽しみにしているか	34	6	0	・通える日を楽しみにしている。 ・今後も、楽しく通い、楽しくトレーニングに取り組めるよう、職員の意識の統一やトレーニングの立案に努める。
18 事業所の支援に満足しているか	37	3	0	・研修等を行うとともに、会議等で事業所の運営や支援について検討し、適宜、改善・向上に努める。